

授業科目	*キャリアデザイン論 I				単位	2		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	TO21901J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP4-1 DP5-1			
担当教員	高橋 幸夫							
授業概要	<p>本授業は本学科のキャリア支援のための科目群(インターンシップ・キャリア・デザイン論Ⅱ)の入門編としての基礎的知識を修得することを目的とする。</p> <p>授業スケジュールとしては、2つのセッションから成る。</p> <p>前半セッションは「キャリアデザインとは」「働くとはどういうことか」「職業生活における女性活躍や WLB とはどのようなものか」などについての知識を幅広く修得する。</p> <p>後半セッションでは女性活躍推進や WLB 推進に取り組む北九州市内企業の推進担当者(労務・人事担当者など)を講師役として、実際に勤める社会人のリアルな声を聴くための場を講義として設けることで、学生は「就職して働くことと自身のキャリア」について自身のこととして考えるきっかけとする。</p> <p>後半セッションの講義については本学就職課との連携で運営する。</p> <p>なお、ゲスト講師による講義は今般の社会情勢により内容・授業回数などの変更もあり得る。</p> <p>本授業は「遠隔授業」とする。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1 働くとはどういうことかを理解できる。</p> <p>2 社会での女性活躍やワークライフバランスについて理解できる。</p> <p>3 さまざまな業界における仕事内容および就職活動で重要なことを理解できる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	50	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			20	15			35	
思考・判断 (DP2-2)			15	0			15	
関心・意欲 (DP3-1)			10	5			15	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			0	15			15	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			5	15			20	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
様々な業界の現状や就職活動のアドバイスを聴き、自身のキャリアデザインの参考とすることができる。				様々な業界の現状、就職活動のアドバイスを把握する。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:ガイダンス 本授業の内容、スケジュールなどをガイダンスする。	講義	復習	60
2	キャリアデザインとは1	講義	復習	60
3	キャリアデザインとは2	講義	復習	60
4	キャリアデザインとは3 (外部講師)	講義	復習	60
5	キャリアデザインとは4 (外部講師)	講義	復習	60
6	キャリアデザインとは5 (外部講師)	講義	復習	60
7	北九州市内企業を知る (外部講師)	講義	復習	60
8	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会1)	講義 グループワーク	復習	60
9	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会2)	講義 グループワーク	復習	60
10	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会3)	講義 グループワーク	復習	60
11	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会4)	講義 グループワーク	復習	60
12	グループプレゼンテーション1	講義 グループワーク	復習	60
13	グループプレゼンテーション2	講義 グループワーク	復習	60
14	授業総括・レポート課題指示	講義	復習	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	特に必要はないが、日頃からテレビ・新聞その他のメディアから北九州市内の企業情報・ニュースに接する習慣をつける。			
テキスト	毎回プリントを配布する。 ゲスト講師授業資料に関しては都度指示する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて都度紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	1『会社四季報』を読むことを推奨する。 2 業界に対する先入観を捨てる。 3 職業人に接するのにふさわしい言動、身だしなみでの受講を心がける。 *5回～12回については外部講師の都合により変更の場合もある。			
達成度評価に関するコメント	第1回の授業ガイダンスで指示する。			

